



取扱説明書(三菱ふそう編)

ご使用になる前に	2
はじめに.....	3
安全にご利用になるために.....	4
診断機能	6
作業サポート機能	7
《作業サポート「DPF再生(手動)」》.....	11
《作業サポート「DPF関連情報リセット」》.....	16
《作業サポート「A/T通信履歴リセット」》.....	18
《作業サポート「SCR関連情報リセット」》.....	20
《作業サポート「エアフローセンサー情報表示/特性No.書込み」》.....	22
《作業サポート「ECU再起動」》.....	26
《作業サポート「ECU履歴リセット」》.....	28
《作業サポート「サプライポンプ機差学習値初期化」》.....	30
《作業サポート「インジェクターIDコード確認」》.....	32

ご使用になる前に

はじめに.....	3
安全にご利用になるために.....	4

本取扱説明書では、三菱ふそう車の診断機能に関してご説明させていただきます。ご使用前に本取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。本体の基本的な操作は、本体の取扱説明書をご覧ください。

株式会社インターサポート

ご使用になる前に

- 本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前に、必ず本取扱説明書ならびに添付のその他の取扱説明書を必ずお読みください。
- 本取扱説明書および添付のその他の取扱説明書では、人に対する危害や財産への損傷を未然に防止するために、危険を伴う操作、お取扱について、次の記号で警告または、注意しています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

**警告**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。

**注意**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が負傷を負う可能性、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

本製品を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

以下に述べられている警告や他の案内を無視した事が原因となる製品の損害や、被害などに関しては、当社は一切責任を負いません。

警告

- 走行状態でご使用になる場合には、必ず運転者、操作者の2人でご使用ください。操作に気を取られて事故につながる恐れがあります。
- アクティブテストは三菱ふそうのサービスマニュアルにより各システムの駆動システム、制御内容を十分に理解した上で行ってください。使用方法を間違えると、車両に悪影響をおよぼし事故発生の原因となる恐れがあります。
- アクティブテストは車両が正常な状態（ウォーニングランプ消灯時、故障未検出時）および、車両停止状態（パーキングブレーキをかけて、輪留めをする）で実行してください。

注意

- 三菱ふそう車または、三菱ふそう製造のOEM車以外に使用しないでください。


診断機能

作業サポート機能.....	7
《作業サポート「DPF再生(手動)」》.....	11
《作業サポート「DPF関連情報リセット」》.....	16
《作業サポート「A/T通信履歴リセット」》.....	18
《作業サポート「SCR関連情報リセット」》.....	20
《作業サポート「エアフローセンサー情報表示/特性No.書込み」》.....	22
《作業サポート「ECU再起動」》.....	26
《作業サポート「ECU履歴リセット」》.....	28
《作業サポート「サプライポンプ機差学習値初期化」》.....	30
《作業サポート「インジェクターIDコード確認」》.....	32




警告

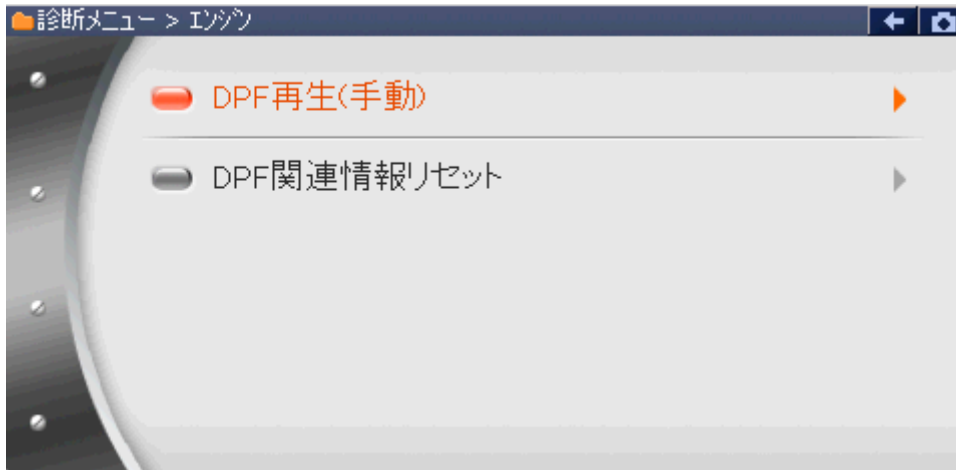
- 作業サポートは三菱ふそうのサービスマニュアルにより各システムの駆動システム、制御内容を十分に理解した上で行ってください。
- 使用方法を間違えると車両に悪影響をおよぼし、事故発生の原因となる恐れがあります。
- 作業サポートは車両が正常な状態（ウォーニングランプ消灯時、故障未検出時）で実行してください。
- 作業サポートを実行する場合は必ず車両を以下の状態にしてください。
車両をこの状態にできない場合は作業サポートを実行しないでください。
 1. 車両停止状態。（パーキングブレーキをかけて、輪留めをする）
 2. ブレーキペダルを踏込む。
 3. ギア位置はPレンジまたはNレンジにする。

1) 診断メニューにおいて『作業サポート』を選択して  ボタンを押してください。

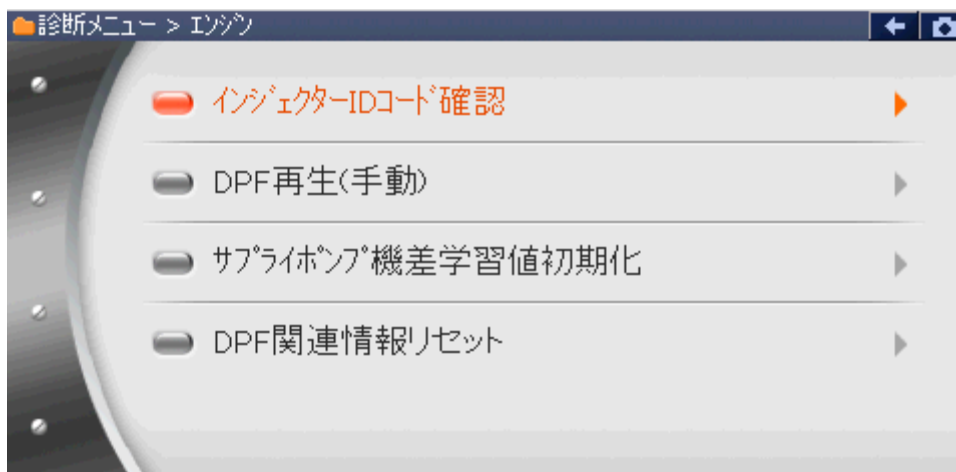


〈図: 診断メニューにて作業サポートを選択〉

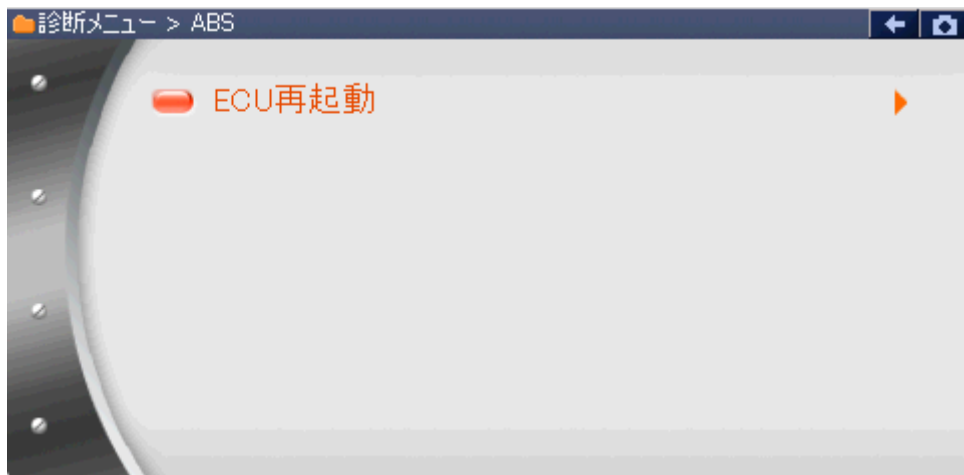
- 2) 作業サポート項目選択画面が表示されます。実行する項目を選択して  ボタンを押してください。



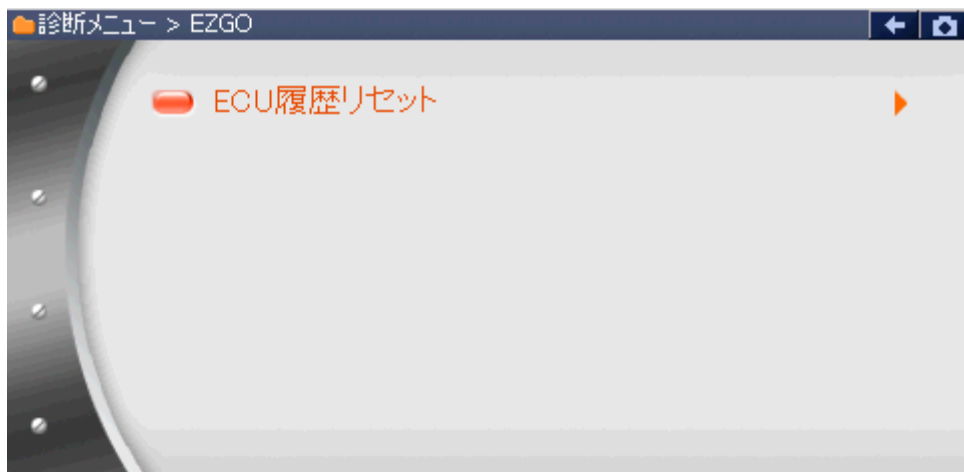
〈図: 作業サポート項目選択画面〉



〈図: 作業サポート項目選択画面〉




〈図:作業サポート項目選択画面〉

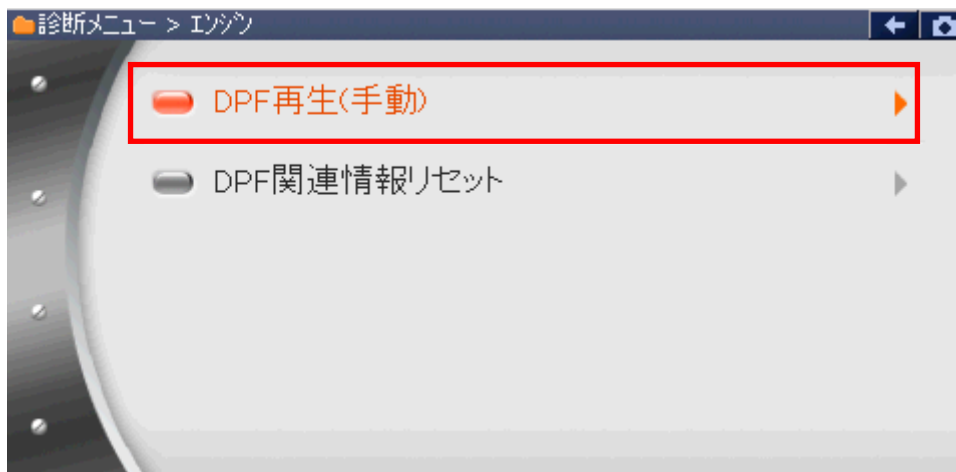


〈図:作業サポート項目選択画面〉

- DPF再生(手動) :** DPF再生を実施します。
※所要時間 = 約20分
- DPF関連情報リセット:** ECUが記憶しているDPF関連情報を消去します。
- A/T通信履歴リセット:** ECUが記憶しているA/T通信履歴を消去します。
- SCR関連情報リセット:** ECUが記憶しているSCR関連情報を消去します。
- サプライポンプ
機差学習値初期化:** サプライポンプ学習値を初期化します。
サプライポンプ交換またはエンジンECU交換(再使用または流用)時に実施します。
- インジェクターIDコード確認:** 各気筒のインジェクターIDコードを確認する際に使用します。
※車種「ファイター」の一部の車種のみ本機能を搭載しています。
- エアフローセンサー
情報表示/特性No.書込み:** ECUが記憶しているエアフローセンサーの情報を表示し、
必要があれば特性No.をECUへ書込みます。
- ECU再起動:** ECUの再起動を実施します。
- ECU履歴リセット** ECUが記憶している履歴情報をリセットします。

《作業サポート「DPF再生(手動)」》

- 1) 作業サポート項目選択画面から『DPF再生(手動)』を選択して  ボタンを押してください。

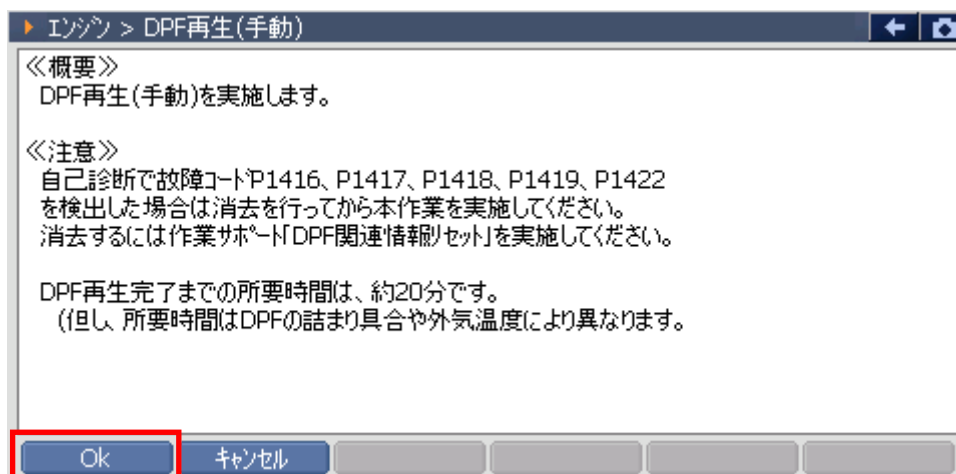


〈図: 作業サポート項目選択画面〉

- 2) 『DPF再生(手動)』の注意メッセージ画面に移ります。

注意メッセージが表示されますので、内容をご確認いただき、よろしければ

 ボタンを押してください。

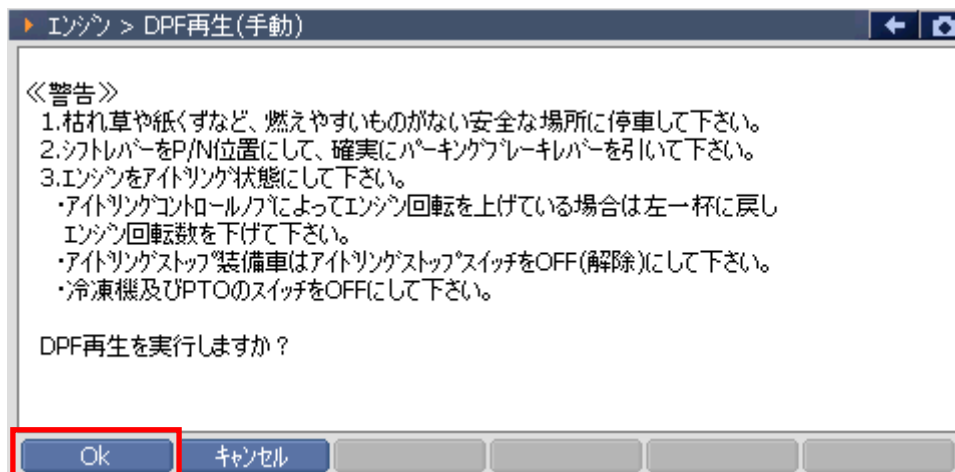


〈図: 注意メッセージ画面 DPF再生(手動)〉

3) 『DPF再生(手動)』の警告メッセージ画面に移ります。

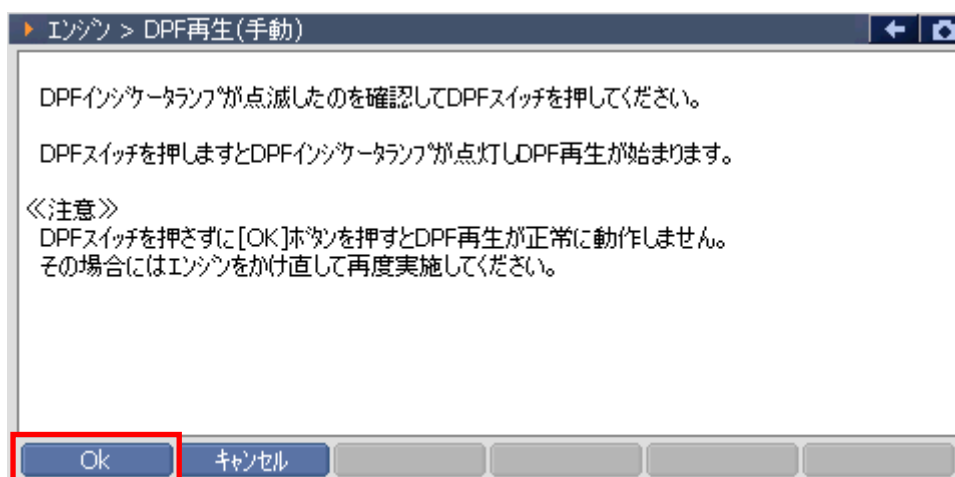
警告メッセージが表示されますので、内容をご確認いただき、よろしければ

Ok ボタンを押してください。

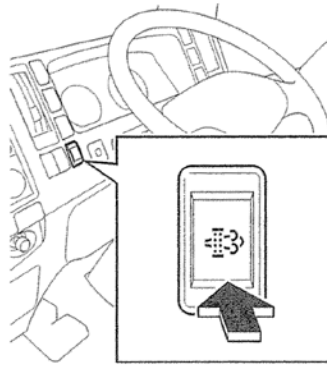


〈図: 警告メッセージ画面 DPF再生(手動)〉

4) メッセージに従い、メータ内のDPFインジケータランプが点滅したのを確認して車両側にあるDPFスイッチを押してください。DPFスイッチを押しますとDPFインジケータランプが点灯しDPF再生が始まります。PFインジケータランプが点灯したのを確認して **Ok** ボタンを押してください。



〈図: 実行メッセージ画面 DPF再生(手動)〉



〈図:DPFスイッチ〉

※注意と補足※

- ・ 注意、警告メッセージは必ず最後までご確認ください。
- ・ 手順通りに実施しないと、正常に動作しない場合があります。
- ・ 上記のDPFスイッチは車両により配置位置、形状が異なる場合があります。

5) 『DPF再生(手動)』の実行画面に移ります。DPF再生中の状態が表示されます。

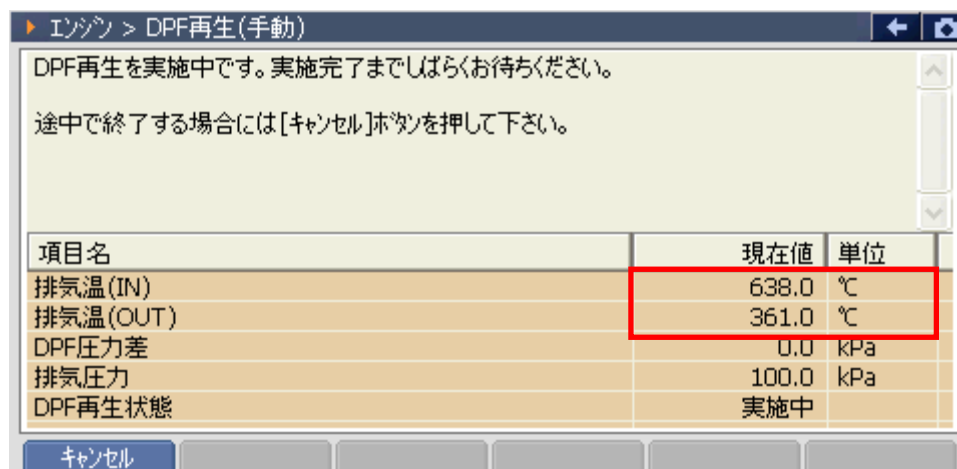
項目名	現在値	単位
排気温(IN)	57.0	℃
排気温(OUT)	19.0	℃
DPF圧力差	100.0	kPa
排気圧力	101.0	kPa
DPF再生状態	実施中	

〈図:実行画面 DPF再生(手動)〉

※ 注意と補足※

- ・ 以下、DPF再生中の例を示します。車両により状態が異なる場合があります。

DPF再生開始後、自動的にエンジン回転速度が上がり、徐々に排気温(IN)、排気温(OUT)が上昇します。



エンジン > DPF再生(手動)

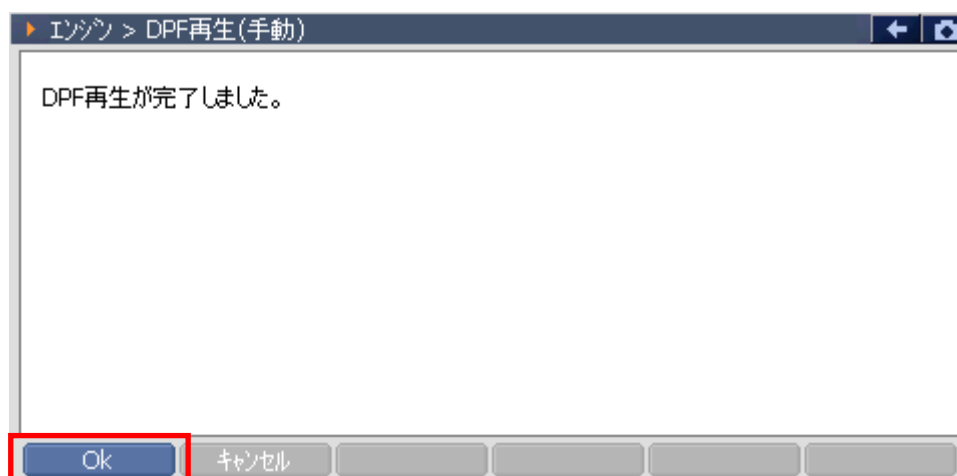
DPF再生を実施中です。実施完了までしばらくお待ちください。
途中で終了する場合には[キャンセル]ボタンを押して下さい。

項目名	現在値	単位
排気温(IN)	638.0	℃
排気温(OUT)	361.0	℃
DPF圧力差	0.0	kPa
排気圧力	100.0	kPa
DPF再生状態	実施中	

キャンセル

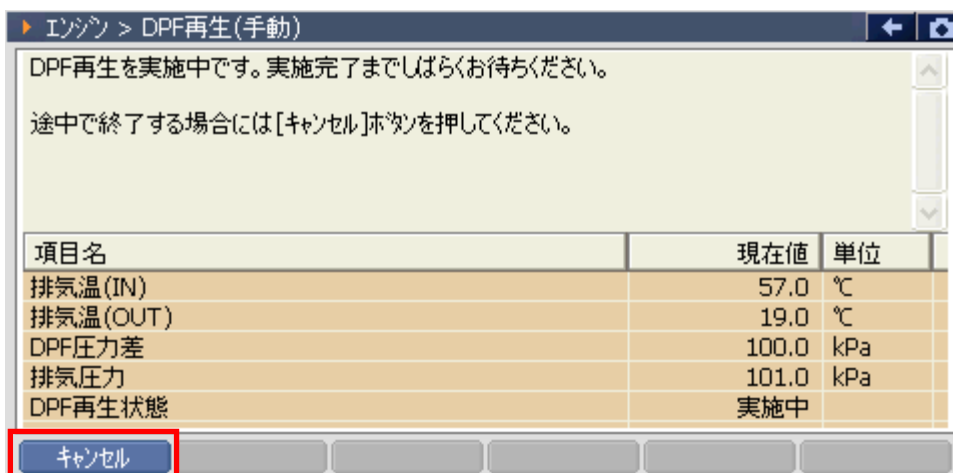
〈図: 実行画面 DPF再生(手動)〉

6) 約20分経過後、DPF再生完了メッセージが表示されますので、**Ok** ボタンを押して『DPF再生(手動)』を完了してください。



〈図: 完了画面 DPF再生(手動)〉

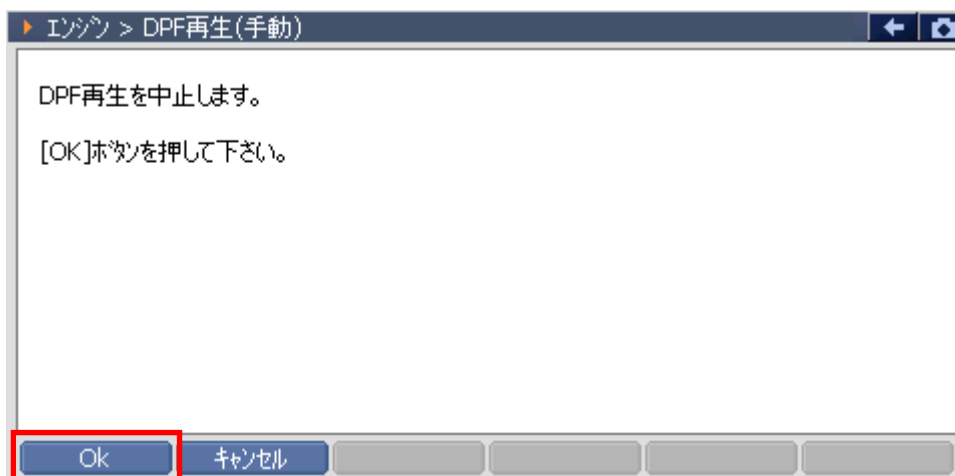
7) やむを得ず、『DPF再生(手動)』を途中で中止する場合は **キャンセル** ボタンを押してください。



〈図: 実行画面 DPF再生(手動)〉

8) 再生中止メッセージ表示されますので、メッセージに従い操作してください。

Ok ボタンを押して『DPF再生(手動)』を中止してください。




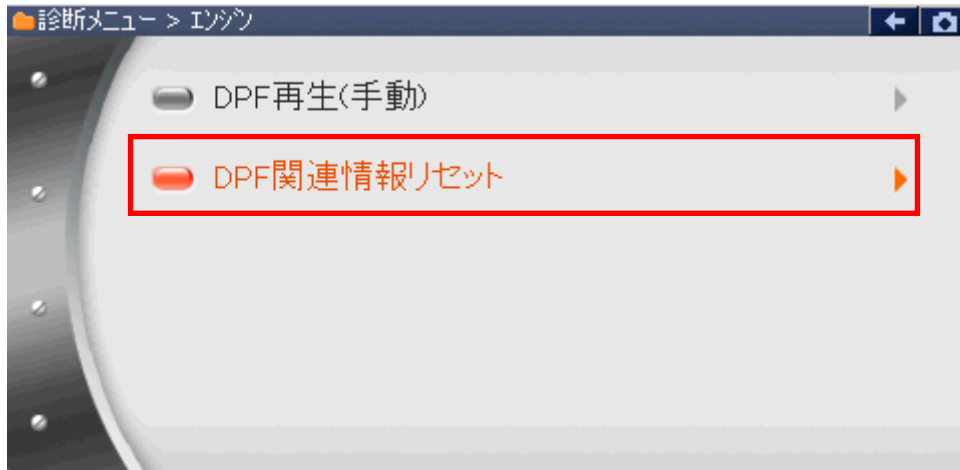
〈図: 再生中止画面 DPF再生(手動)〉

※注意と補足※

- ・ 注意、警告メッセージは必ず最後までご確認ください。
- ・ 手順通りに実施しないと、正常に動作しない場合があります。

《作業サポート「DPF関連情報リセット」》

- 1) 作業サポート項目選択画面から『DPF関連情報リセット』を選択して  ボタンを押してください。

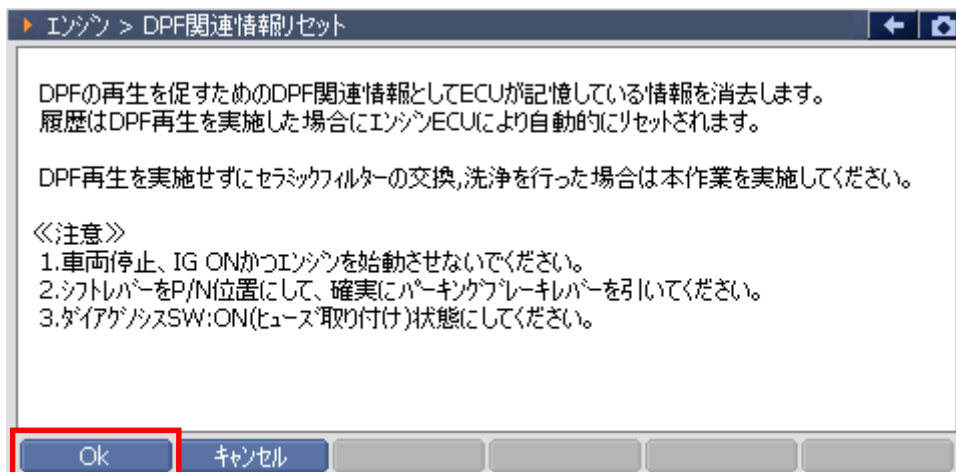


〈図: 作業サポート項目選択画面〉

- 2) 『DPF関連情報リセット』の注意メッセージ画面に移ります。

注意メッセージが表示されますので、内容をご確認いただき、よろしければ

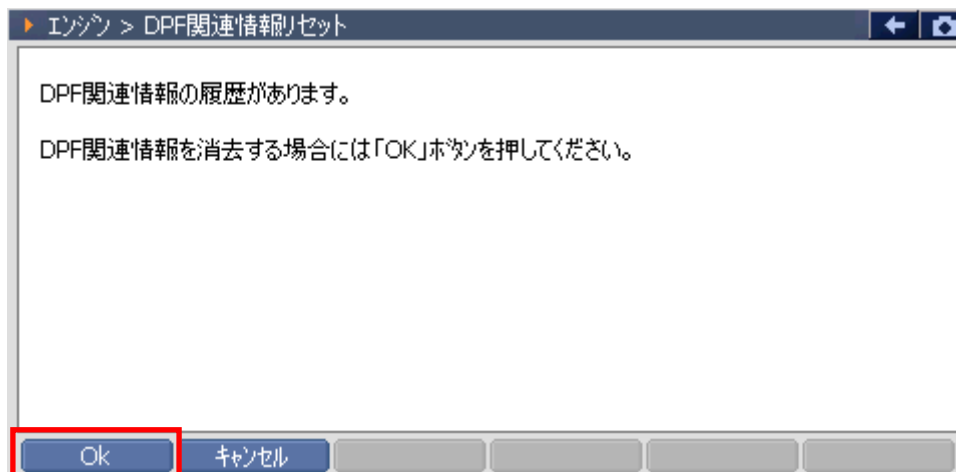
 ボタンを押してください。



〈図: 注意メッセージ画面 DPF関連情報リセット〉

3) 『DPF関連情報リセット』の履歴についての説明画面に移ります。

履歴がある場合以下のメッセージが表示されますので、内容をご確認いただき、よろしければ **Ok** ボタンを押してください。




〈図:履歴メッセージ画面 DPF関連情報リセット〉

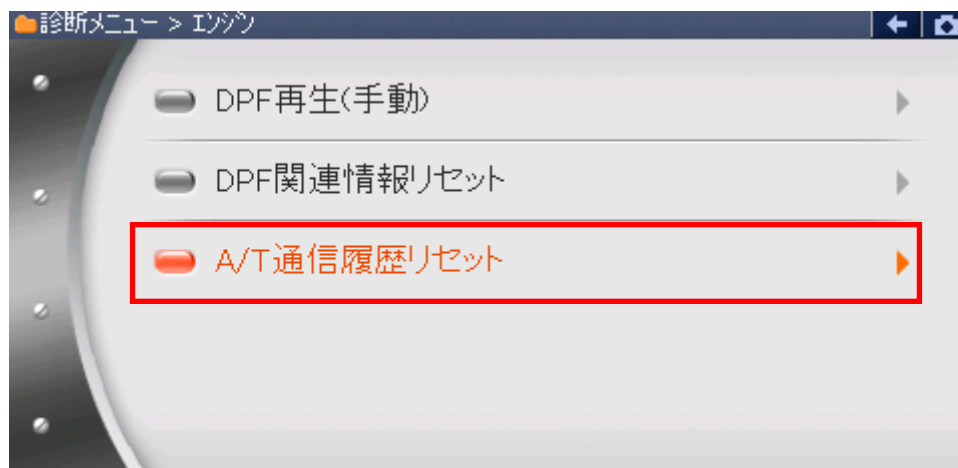
4) 履歴消去完了のメッセージが表示されます。 **Ok** ボタンを押して『DPF関連情報リセット』を終了します。



〈図:完了メッセージ画面 DPF関連情報リセット〉


《作業サポート「A/T通信履歴リセット」》

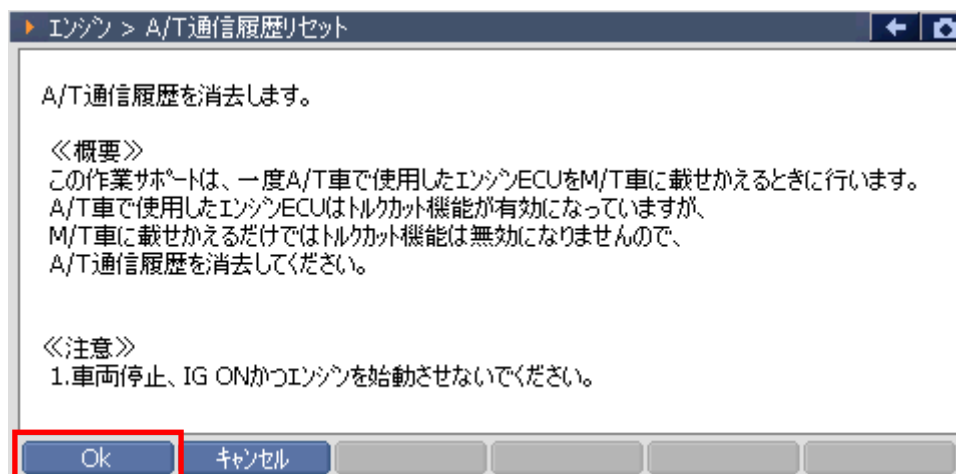
- 1) 作業サポート項目選択画面から『A/T通信履歴リセット』を選択して  ボタンを押してください。



〈図: 作業サポート項目選択画面〉

- 2) 『A/T通信履歴リセット』の注意メッセージ画面に移ります。

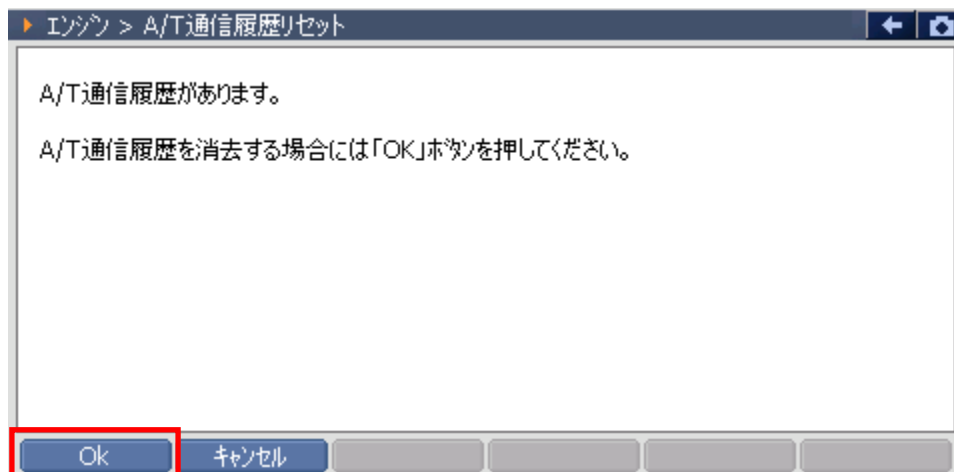
注意メッセージが表示されますので、内容をご確認いただき、よろしければ  ボタンを押してください。



〈図: 注意メッセージ画面 A/T通信履歴リセット〉

3) 『A/T通信履歴リセット』の履歴についての説明画面に移ります。

履歴がある場合以下のメッセージが表示されますので、内容をご確認いただき、よろしければ **Ok** ボタンを押してください。




〈図:履歴メッセージ画面 A/T通信履歴リセット〉

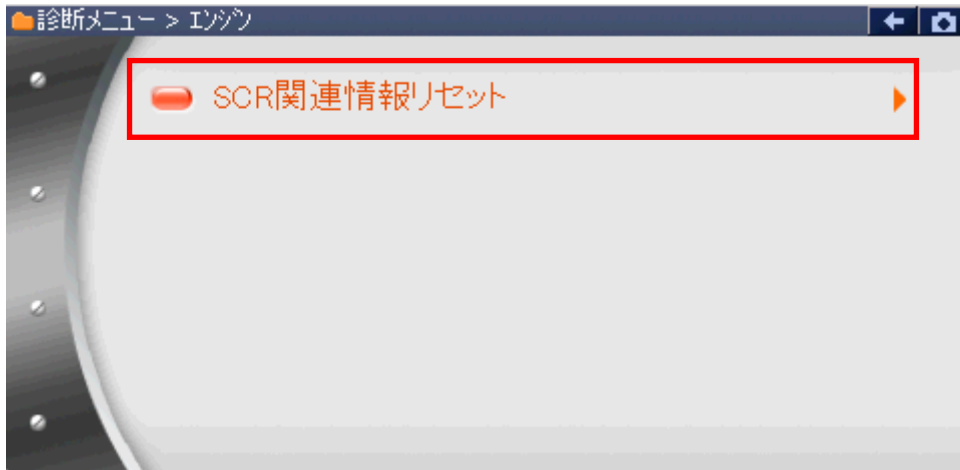
4) 履歴消去完了のメッセージが表示されます。 **Ok** ボタンを押してDPF関連情報リセットを終了します。



〈図:完了メッセージ画面 A/T通信履歴リセット〉

《作業サポート「SCR関連情報リセット」》


- 1) 作業サポート項目選択画面から『SCR関連情報リセット』を選択して  ボタンを押してください。

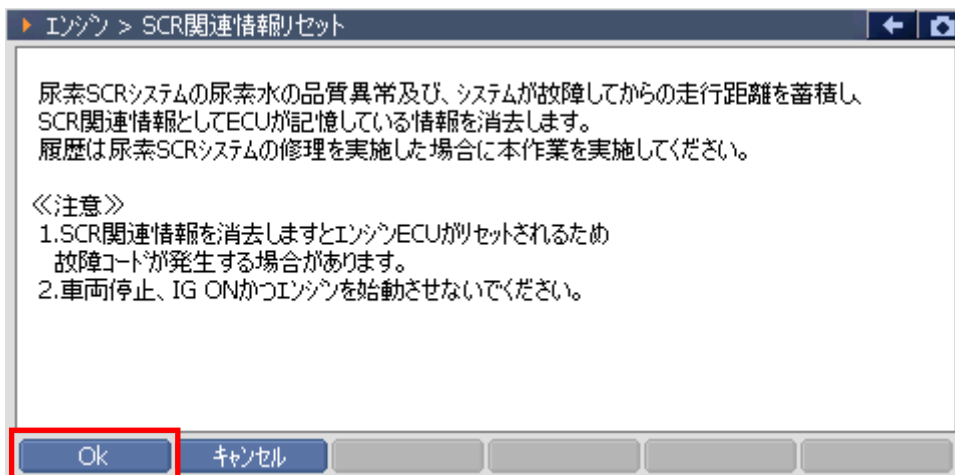


〈図: 作業サポート項目選択画面〉

- 2) 『SCR関連情報リセット』の注意メッセージ画面に移ります。

注意メッセージが表示されますので、内容をご確認いただき、よろしければ

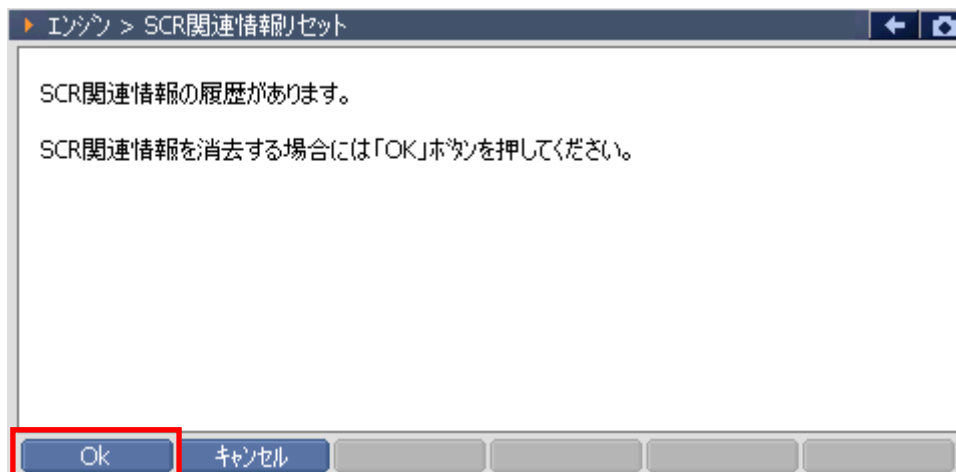
 ボタンを押してください。



〈図: 注意メッセージ画面 SCR関連情報リセット〉

3) 『SCR関連情報リセット』の履歴についての説明画面に移ります。

履歴がある場合以下のメッセージが表示されますので、内容をご確認いただき、よろしければ **Ok** ボタンを押してください。




〈図:履歴メッセージ画面 SCR関連情報リセット〉

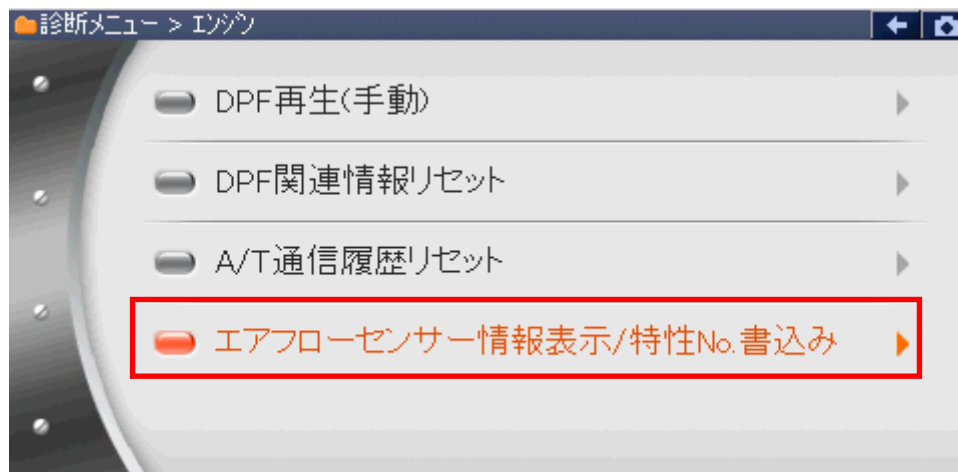
4) 履歴消去完了のメッセージが表示されます。 **Ok** ボタンを押してDPF関連情報リセットを終了します。




〈図:完了メッセージ画面 SCR関連情報リセット〉

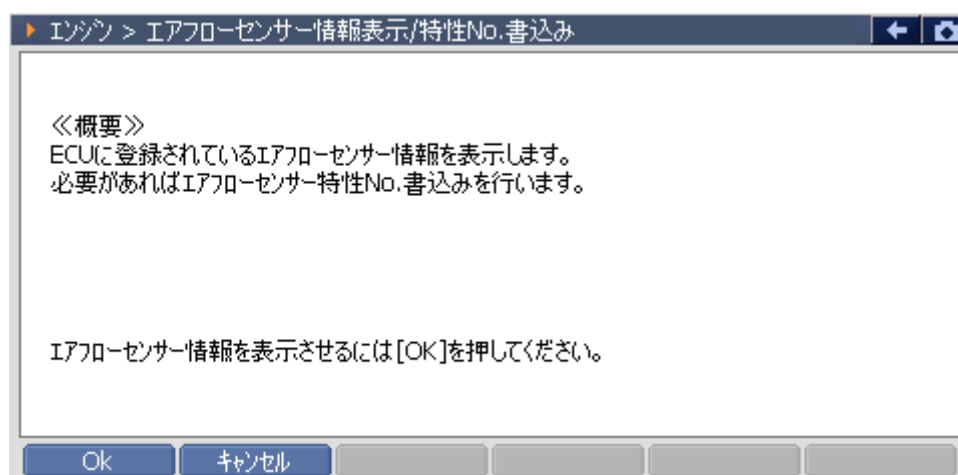
《作業サポート「エアフローセンサー情報表示/特性No.書込み」》

- 1) 作業サポート項目選択画面から『エアフローセンサー情報表示/特性No.書込み』を選択して  ボタンを押してください。



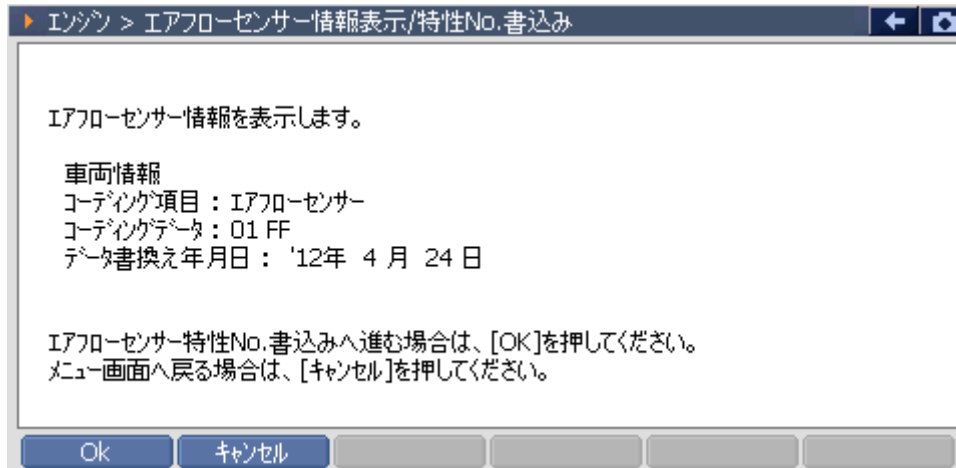
〈図: 作業サポート項目選択画面〉

- 2) 『エアフローセンサー情報表示/特性No.書込み』の注意メッセージ画面に移ります。内容をご確認いただき、よろしければ  ボタンを押してください。



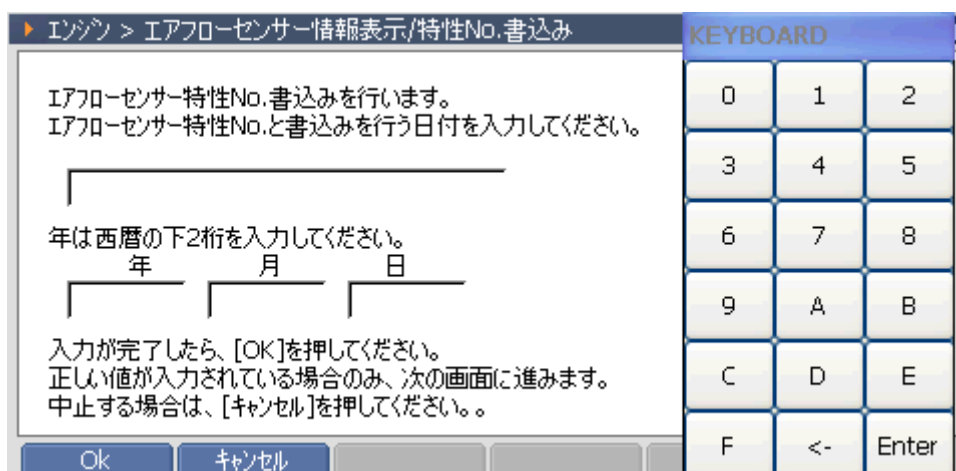
〈図: 作注意メッセージ画面〉

- 3) エアフローセンサー情報が表示されます。続けてエアフローセンサー特性No.書込みを行うときは、**Ok** ボタンを押してください。お客様の環境によって、エアフローセンサー情報の表示のみに対応する場合があります。



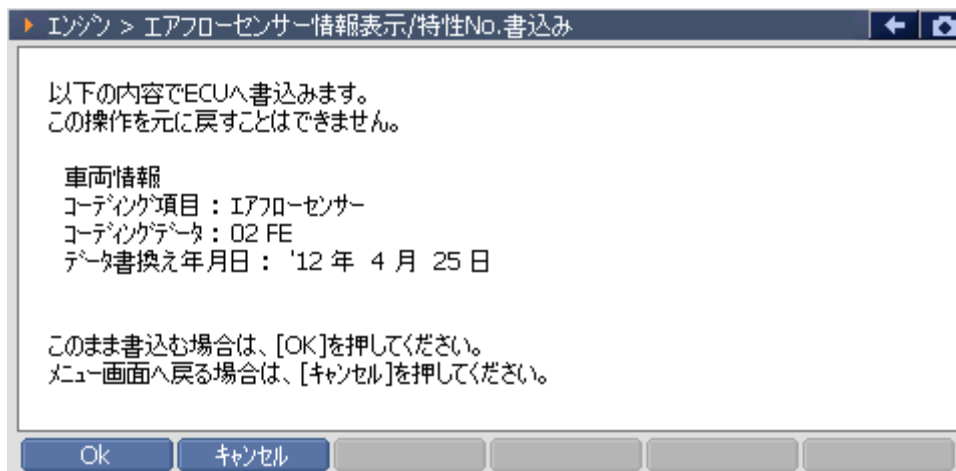
〈図:エアフローセンサー情報表示画面〉

- 4) 上段にエアフローセンサー特性No.を入力します。下段に書込みを行う年月日を入力します。年は西暦の下2桁を入力してください。入力が完了したら、**Ok** ボタンを押してください。正しい値が入力されている場合のみ、次の画面へ進みます。画面が変化しない場合は、入力した値をもう一度確認してください。



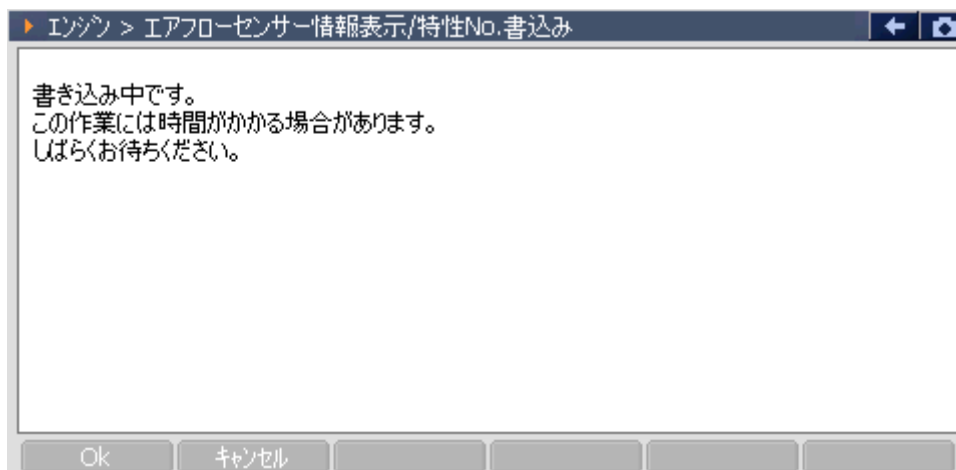
〈図:エアフローセンサー特性No.入力画面〉

- 5) これからECUへ書込むデータが表示されます。値が正しければ、**Ok** ボタンを押してください。



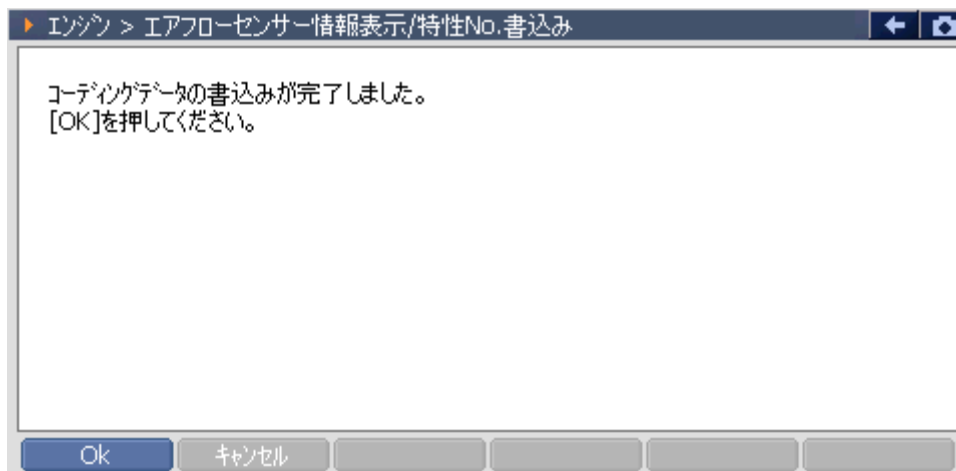
〈図:エアフローセンサー特性No.入力確認画面〉

- 6) データの書込み中は以下の画面が表示されます。書込みには時間がかかることがあります。




〈図:エアフローセンサー特性No.書込み中画面〉

- 7) 書き込み完了のメッセージが表示されます。 **Ok** ボタンを押して『エアフローセンサー特性情報表示/特性No.書き込み』を終了します。




〈図:エアフローセンサー特性No.書き込み完了画面〉

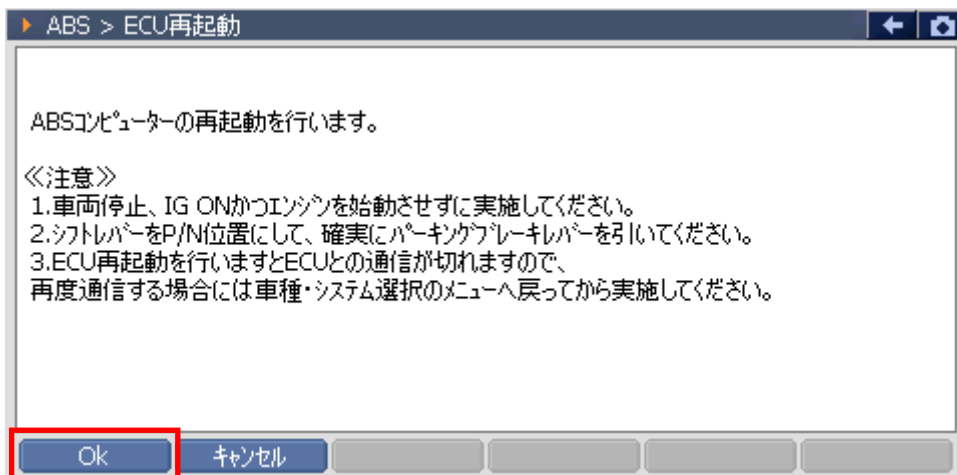
《作業サポート「ECU再起動」》

- 1) 作業サポート項目選択画面から『ECU再起動』を選択して  ボタンを押してください。



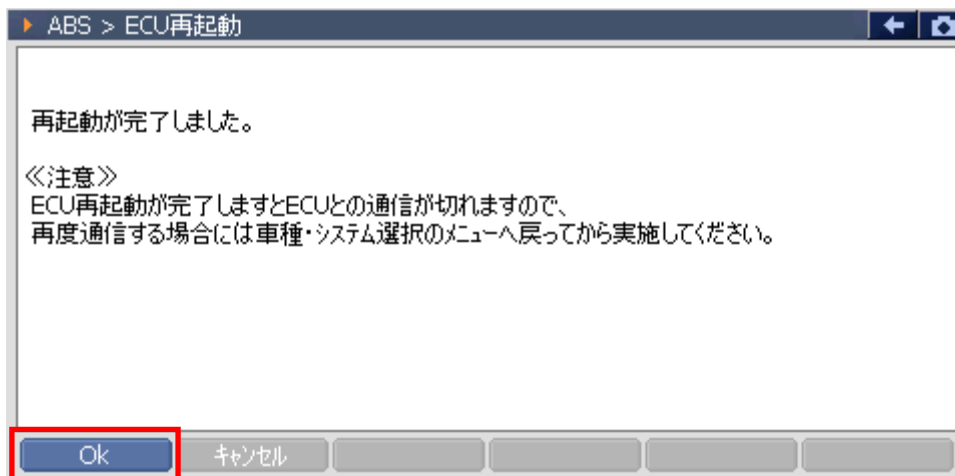
〈図: 作業サポート項目選択画面〉

- 4) 『ECU再起動』の注意メッセージ画面に移ります。
注意メッセージが表示されますので、内容をご確認いただき、よろしければ  ボタンを押してください。




〈図: 注意メッセージ画面 ECU再起動〉

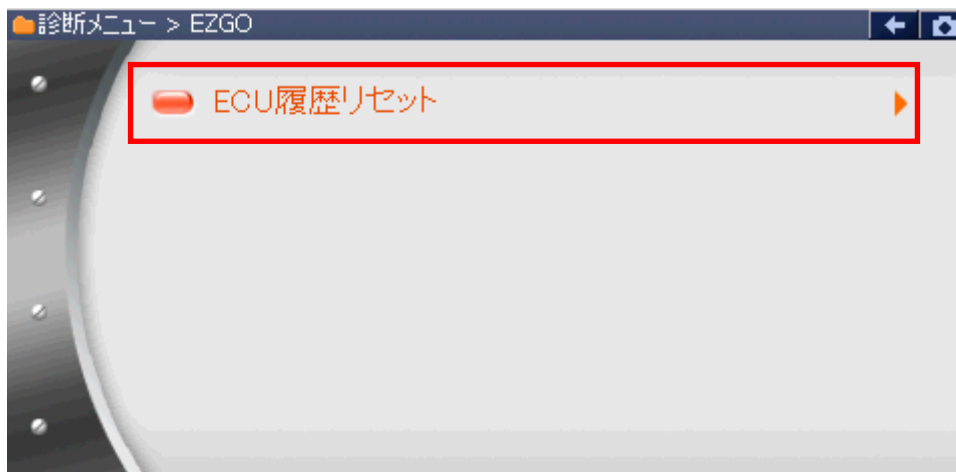
- 5) 再起動完了のメッセージが表示されます。 **Ok** ボタンを押してECU再起動を終了します。




〈図:再起動完了メッセージ画面 ECU再起動〉

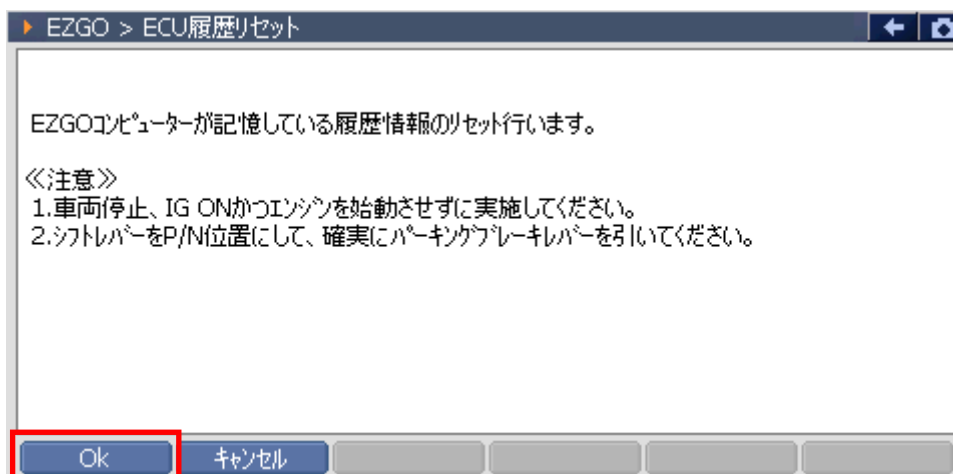
《作業サポート「ECU履歴リセット」》

- 1) 作業サポート項目選択画面から『ECU履歴リセット』を選択して  ボタンを押してください。



〈図: 作業サポート項目選択画面〉

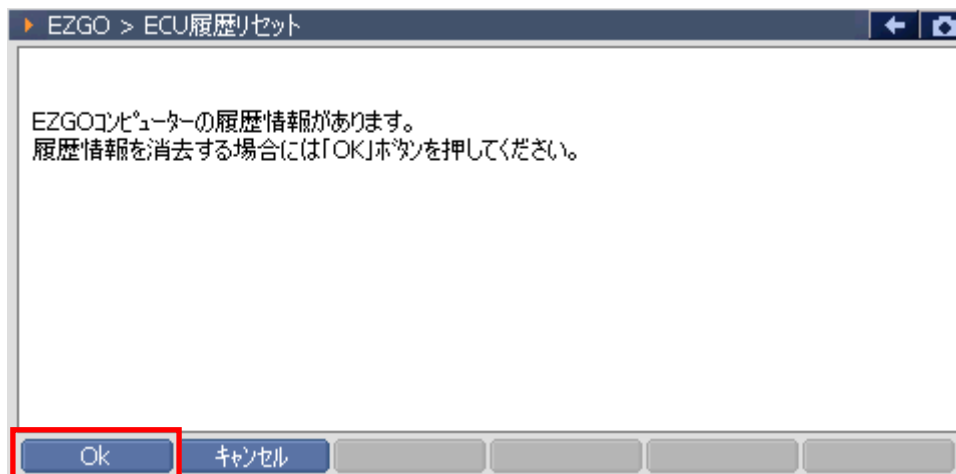
- 2) 『ECU履歴リセット』の注意メッセージ画面に移ります。
注意メッセージが表示されますので、内容をご確認いただき、よろしければ  ボタンを押してください。



〈図: 注意メッセージ画面 ECU履歴リセット〉

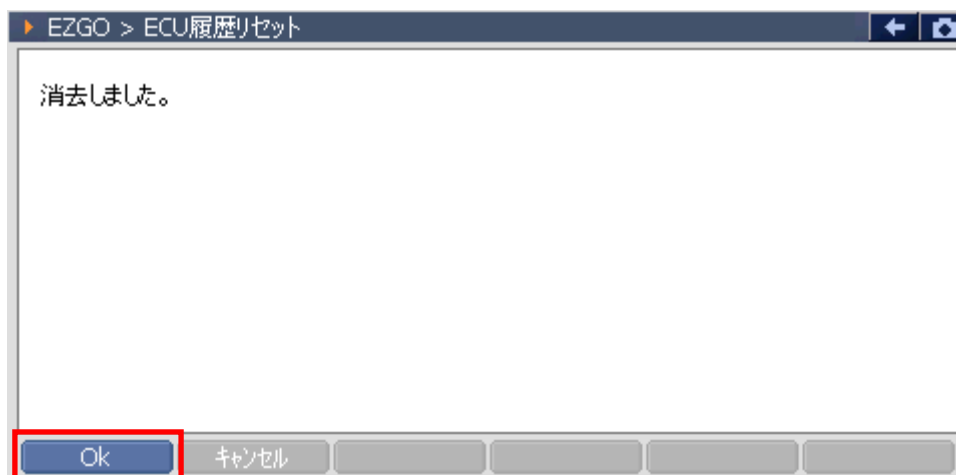
3) 『ECU履歴リセット』の履歴についての説明画面に移ります。

履歴がある場合以下のメッセージが表示されますので、内容をご確認いただき、よろしければ **Ok** ボタンを押してください。



〈図:履歴メッセージ画面 ECU履歴リセット〉


4) 履歴消去完了のメッセージが表示されます。 **Ok** ボタンを押して『ECU履歴リセット』を終了します。

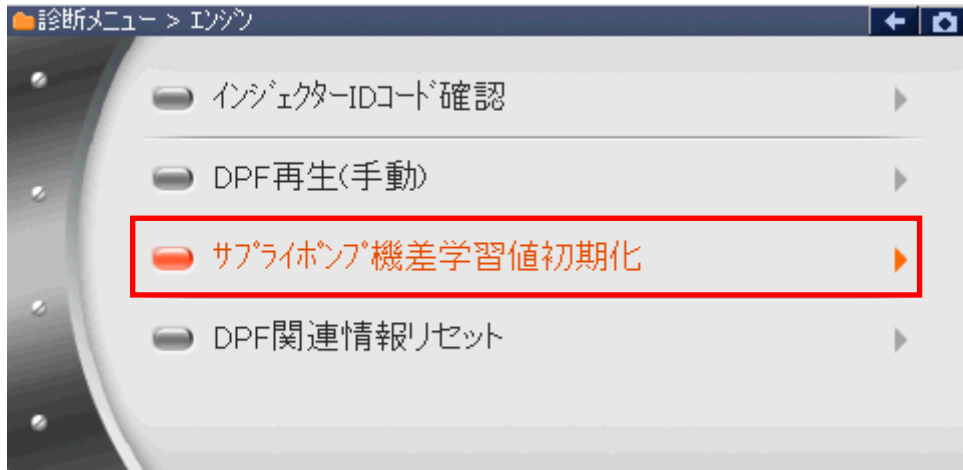


〈図:完了メッセージ画面 ECU履歴リセット〉


《作業サポート「サプライポンプ機差学習値初期化」》

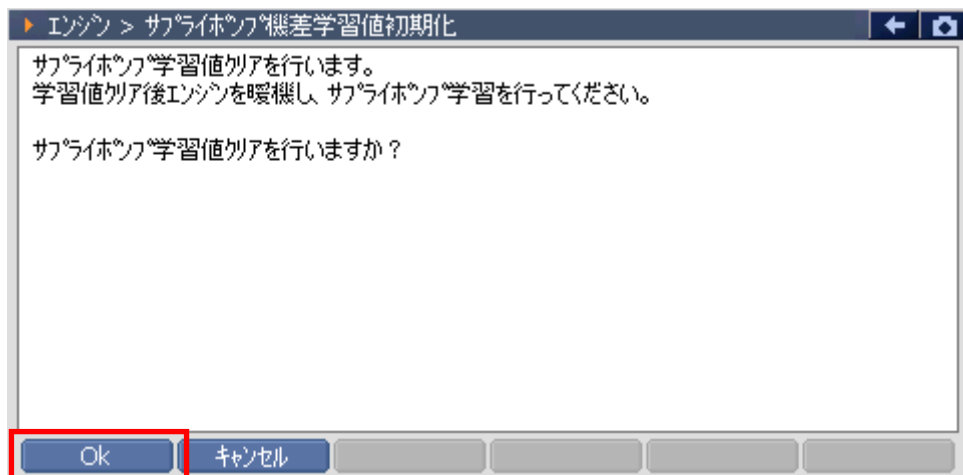
- 1) 作業サポート項目選択画面から『サプライポンプ機差学習値初期化』を選択して

 ボタンを押してください。




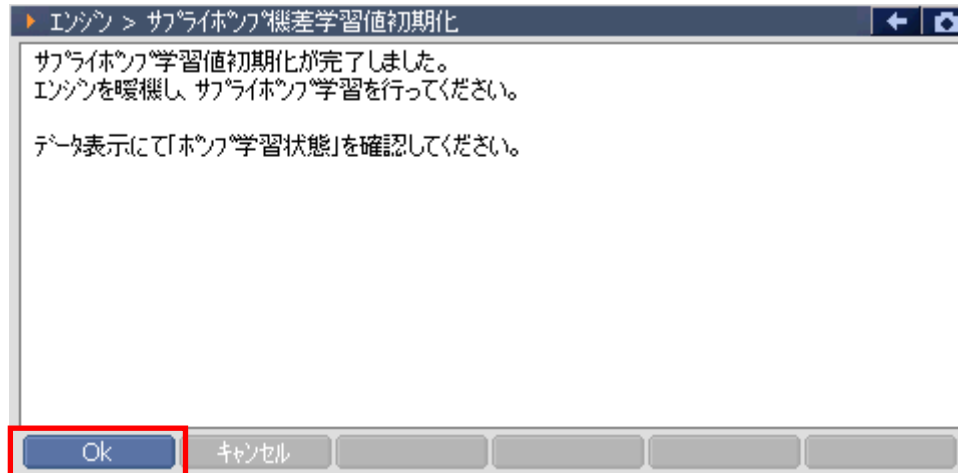
〈図: 作業サポート項目選択画面〉

- 2) 『サプライポンプ機差学習値初期化』の注意メッセージ画面に移ります。注意メッセージが表示されますので、内容をご確認ください。よろしければ  ボタンを押してください。



〈図: 確認メッセージ画面 サプライポンプ機差学習値初期化〉


- 3) 初期化完了のメッセージが表示されます。 ボタンを押して『サプライポンプ機差学習値初期化』を終了します。メッセージの内容に従ってエンジンを暖機してサプライポンプ機差学習値初期化の作業を完了してください。

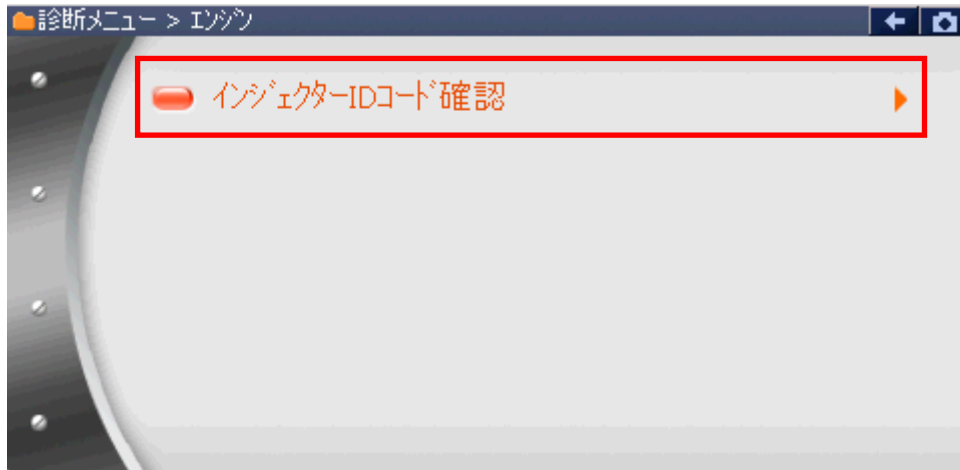


〈図:完了メッセージ画面 サプライポンプ機差学習値初期化〉


《作業サポート「インジェクターIDコード確認」》

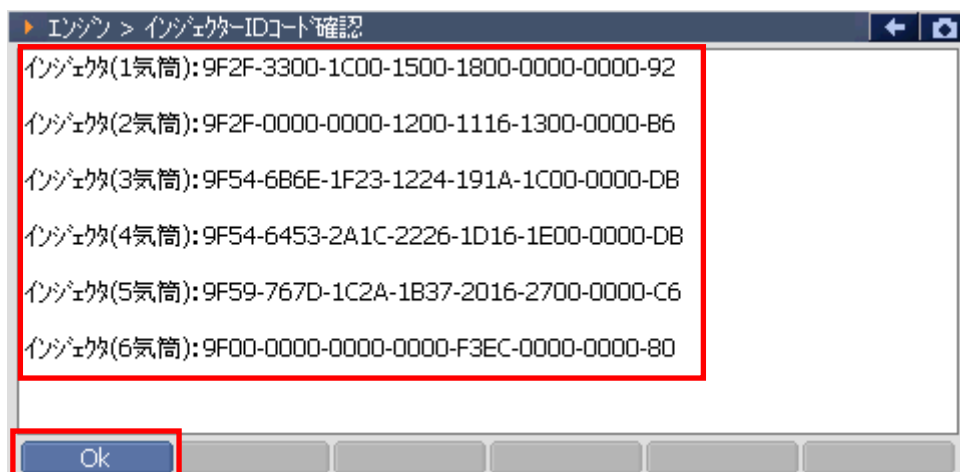
1) 作業サポート項目選択画面から『インジェクターIDコード確認』を選択して

 ボタンを押してください。



〈図: 作業サポート項目選択画面〉

2) インジェクターIDコードが確認できます。よろしければ  ボタンを押し、『インジェクターIDコード確認』を終了してください。



〈図: 確認メッセージ画面 インジェクターIDコード確認〉



株式会社 インターサポート

〒310-0836

茨城県水戸市元吉田町329-5

Tel 029-248-0616 Fax 029-248-1609

<http://www.inter-support.co.jp>

製品保守センター

(修理のお問合せはこちら)

Tel 029-304-0185

サポートセンター

(製品のご相談・ご質問はこちら)

Tel 0570-064-737 (ナビダイヤル※)

Fax 029-304-0167

※IP電話・PHSからはご利用出来ませんので、FAXでお問い合わせください。

2014年2月発行 第19版

本書を株式会社インターサポートの許可無く複写、複製、転載する事を禁じます。

本書に記載の製品、製品仕様、および使用方法は改良のために、将来予告なしに変更される場合があります。 G1PZFDN001-17-19